

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県北上市村崎野14地割63番地3

氏 名 株式会社スパット北上

代表取締役 千葉 琴音

電話番号 0197-62-3636

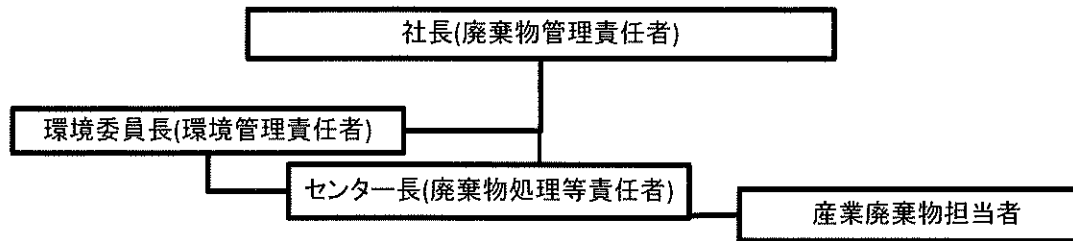
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社スパット北上
事業場の所在地	岩手県北上市村崎野14地割63番地3
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業、産業廃棄物処理業
② 事業の規模	売上高 約1,397百万円
③ 従業員数	58人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	木くず→自社中間処理場にて破碎後、再資源化(販売) がれき類→自社最終処分場にて安定型埋立。又は他処理業者委託(安定型・管理型埋立) がれき類(コンクリート・アスファルト)→自社中間処理場にて破碎後、再利用・再資源化(販売) 金属くず→自社最終処分場にて安定型埋立。又は他処理業者委託(再資源化) 燃え殻・廃石膏ボード・汚泥・廃石綿→他処理業者委託(管理型埋立) 廃プラスチック類→自社中間処理場にて破碎後、他処理業者委託(焼却・熱利用) 廃プラスチック類→自社最終処分場にて安定型埋立。又は他処理業者委託(焼却・熱利用、安定型埋立) 廃油・廃アルカリ・廃酸→他処理業者委託(焼却・熱利用) ガラス・陶磁器くず→自社最終処分場にて安定型埋立。又は自社中間処理場にて破碎後、他処理業者委託(安定型埋立) 繊維くず→他処理業者委託(破碎焼却・熱利用) 紙くず→他処理業者委託(焼却) 水銀使用製品産業廃棄物→他処理業者委託(選別破碎・再利用)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	木くず
	排出量	210.1 t	932.2 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体による再資源化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	木くず
	排出量	200.0 t	900.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら
	排出量	3401.0 t	366.1 t
	（これまでに実施した取組） 全ての再資源化の実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら
	排出量	3000.0 t	300.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	排出量	264.7 t	482.7 t
	（これまでに実施した取組） 手作業による分別解体で再資源化促進		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	排出量	250.0 t	450.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	排出量	7.2 t	34.1 t
	（これまでに実施した取組） 手作業による分別解体で混合廃棄物削減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	排出量	5.0 t	30.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃石膏ボード
	排出量	0.1 t	263.3 t
	（これまでに実施した取組） 手作業による分別解体で混合廃棄物作戦		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃石膏ボード
	排出量	0.0 t	250.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	汚泥
	排出量	1.5 t	0.9 t
	（これまでに実施した取組） 排出量削減のための分別徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	汚泥
	排出量	1.0 t	0.5 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず ^a	安定型混合廃棄物
	排出量	8.1 t	2.2 t
	（これまでに実施した取組） 排出量削減のための分別徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず ^a	安定型混合廃棄物
	排出量	5.0 t	2.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物	廃石綿（特管）
	排出量	0.6 t	6.3 t
	（これまでに実施した取組） 排出量削減のための分別徹底 優良認定処理業者への処理委託		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物	廃石綿（特管）
	排出量	0.5 t	5.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	廃アルカリ	廃油(特管)
	排出量_	0.3 t	4.9 t
	(これまでに実施した取組) 排出量削減のための分別徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	廃アルカリ	廃油(特管)
	排出量_	0.1 t	3.0 t
	(今後実施する予定の取組) 同上		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・解体工事等、現場単位で手作業による分別作業を実施 ・石綿含有廃棄物の手作業による分別 ・現場内での廃棄物保管場所の明確化及び整理		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・下請業者、協力業者へ廃棄物の分別指導 ・現場での分別作業に加えて、搬入された廃棄物を展開場にて二重三重にチェックをかけて、混合廃棄物が発生しないように努める ・リサイクル率を上げられるよう、工法の見直しをする		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (コンクリートがら含む)	木くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2040.8 t	652.5 t
	（これまでに実施した取組） 自社工事において砕石を使用する場合、指定が無い限り再生砕石を使用することとしている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (コンクリートがら含む)	木くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	2000.0 t	600.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う中間処理施設は破碎処理のみであるため、該当無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（ 令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う中間処理施設は破碎処理のみであるため、該当無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（ 令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う中間処理施設は破碎処理のみであるため、該当無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） 出来る限りの分別を行い、最終処分量の削減に努める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） 出来る限りの分別を行い、最終処分量の削減に努める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	木くず
	全処理委託量	185.2 t	279.7 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0.1 t
	再生利用業者への処理委託量	17.8 t	265.9 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.1 t	13.8 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	木くず
	全処理委託量	150.0 t	250.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	1.0 t
	再生利用業者への処理委託量	20 t	240.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.0 t	10.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら
	全処理委託量	1382.1 t	366.1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	1382.1 t	366.1 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら
	全処理委託量	1300.0 t	300.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	1300.0 t	300.0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	264.7 t	482.7 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	11.2 t	28.5 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	99.2 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	250.0 t	450.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	10.0 t	20.0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	90.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	全処理委託量	7.2 t	34.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	8.6 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	20.3 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	全処理委託量	5.0 t	30.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	5.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	15.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃石膏ボード
	全処理委託量	0.1 t	263.3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	1.6 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.1 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃石膏ボード
	全処理委託量	0 t	250.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	1.0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	汚泥
	全処理委託量	1.5 t	0.9 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	1.5 t	0.9 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	汚泥
	全処理委託量	1.0 t	0.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	1.0 t	0.5 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	安定型混合廃棄物
	全処理委託量	8.1 t	2.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	8.1 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	安定型混合廃棄物
	全処理委託量	5.0 t	2.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	5.0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油(特管)
	全処理委託量	0.3 t	4.9 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.3 t	1.3 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定 業者への処理委託を実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油(特管)
	全処理委託量	0 t	3.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.1 t	1.0 t
	（今後実施する予定の取組） 同上		

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物	廃石綿(特管)
	全処理委託量	0.6 t	6.3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別解体の徹底 委託業者の処理フローを理解し、可能な限り再生利用業者及び優良認定業者への処理委託を実施		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		水銀使用製品産業廃棄物	廃石綿(特管)
全処理委託量		0.5 t	5.0 t
優良認定処理業者への処理委託量		0 t	0 t
再生利用業者への処理委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者への処理委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 同上			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じた事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

請
じ
ま
と。

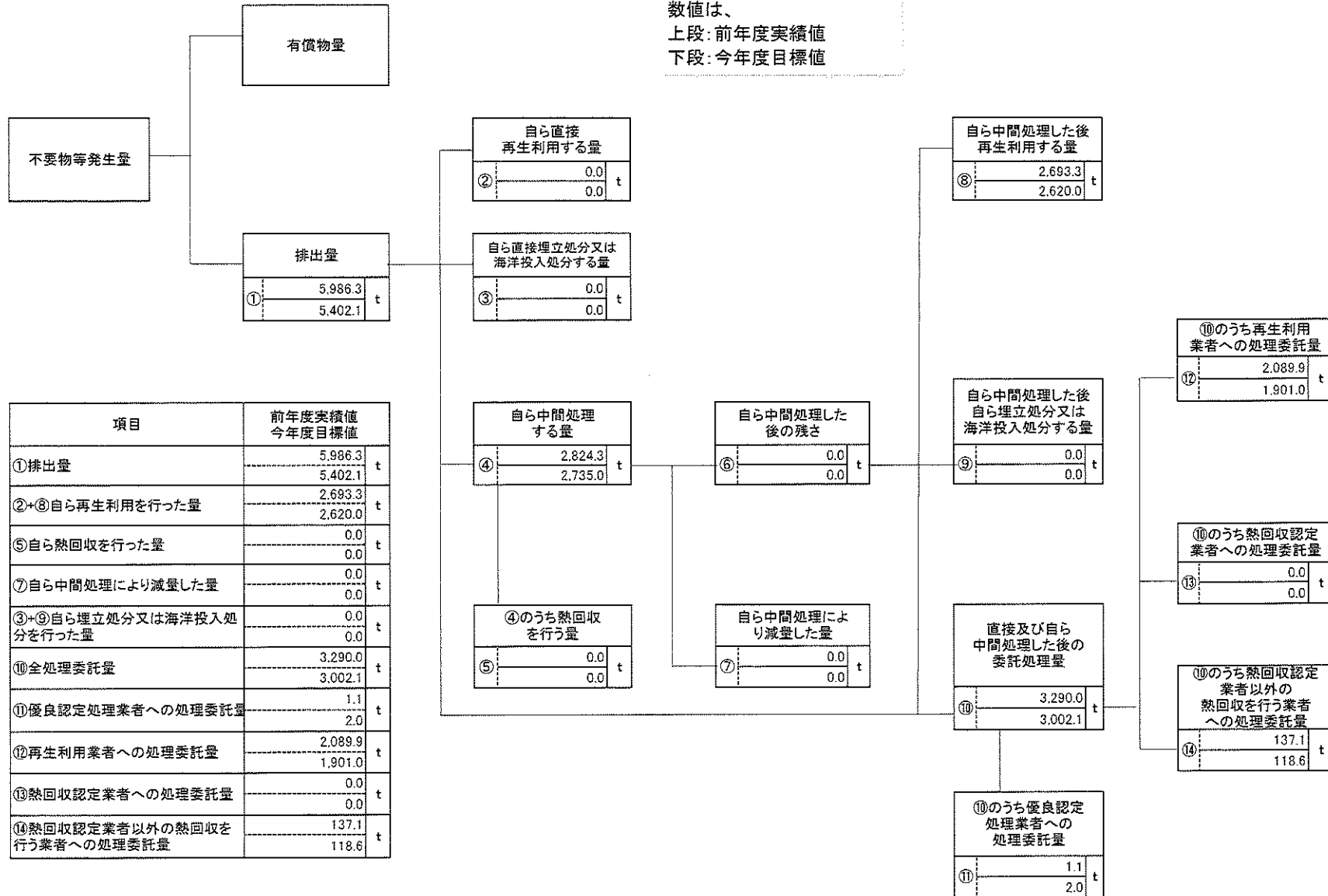
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

全体

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



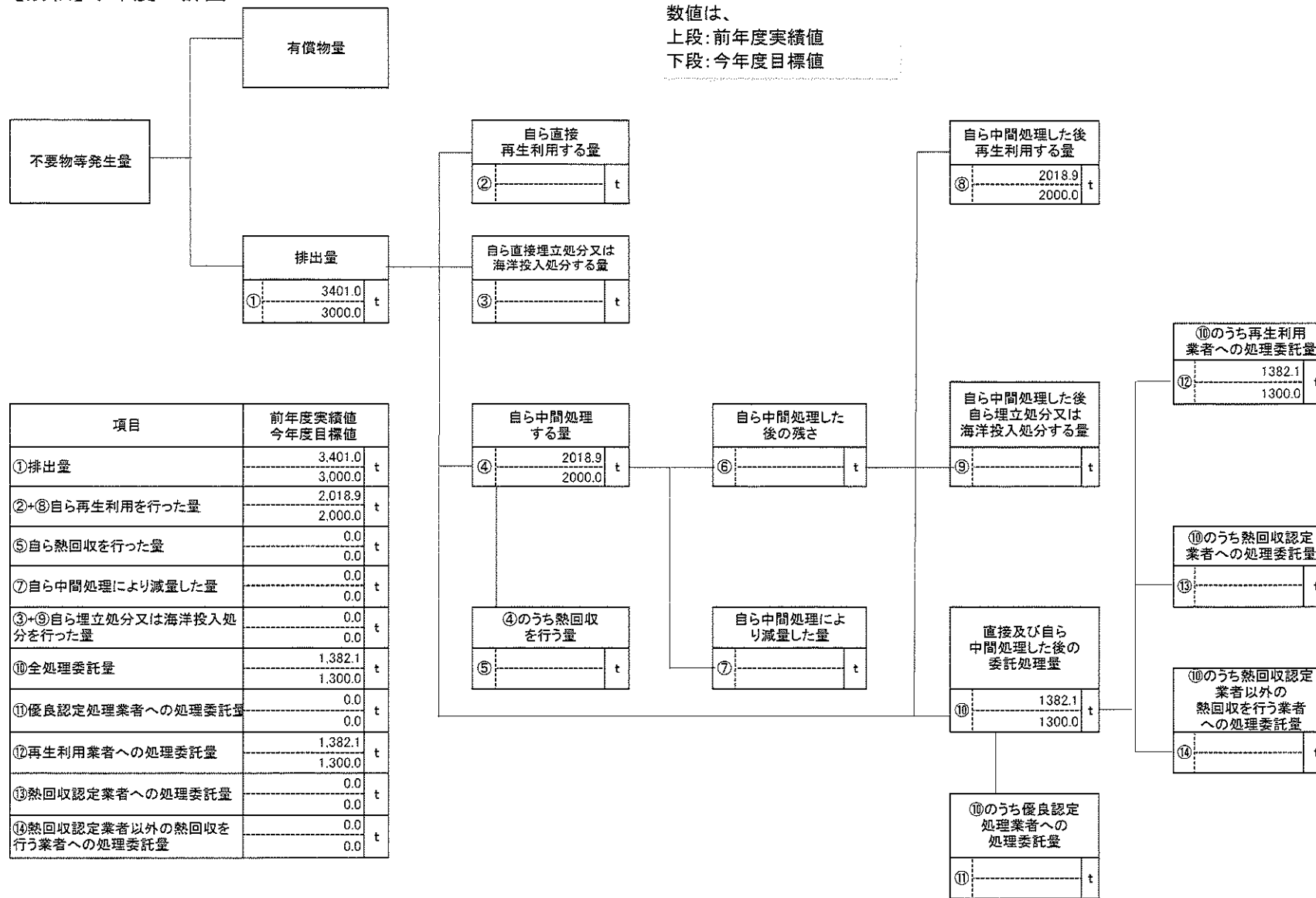
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

コンクリートがら

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



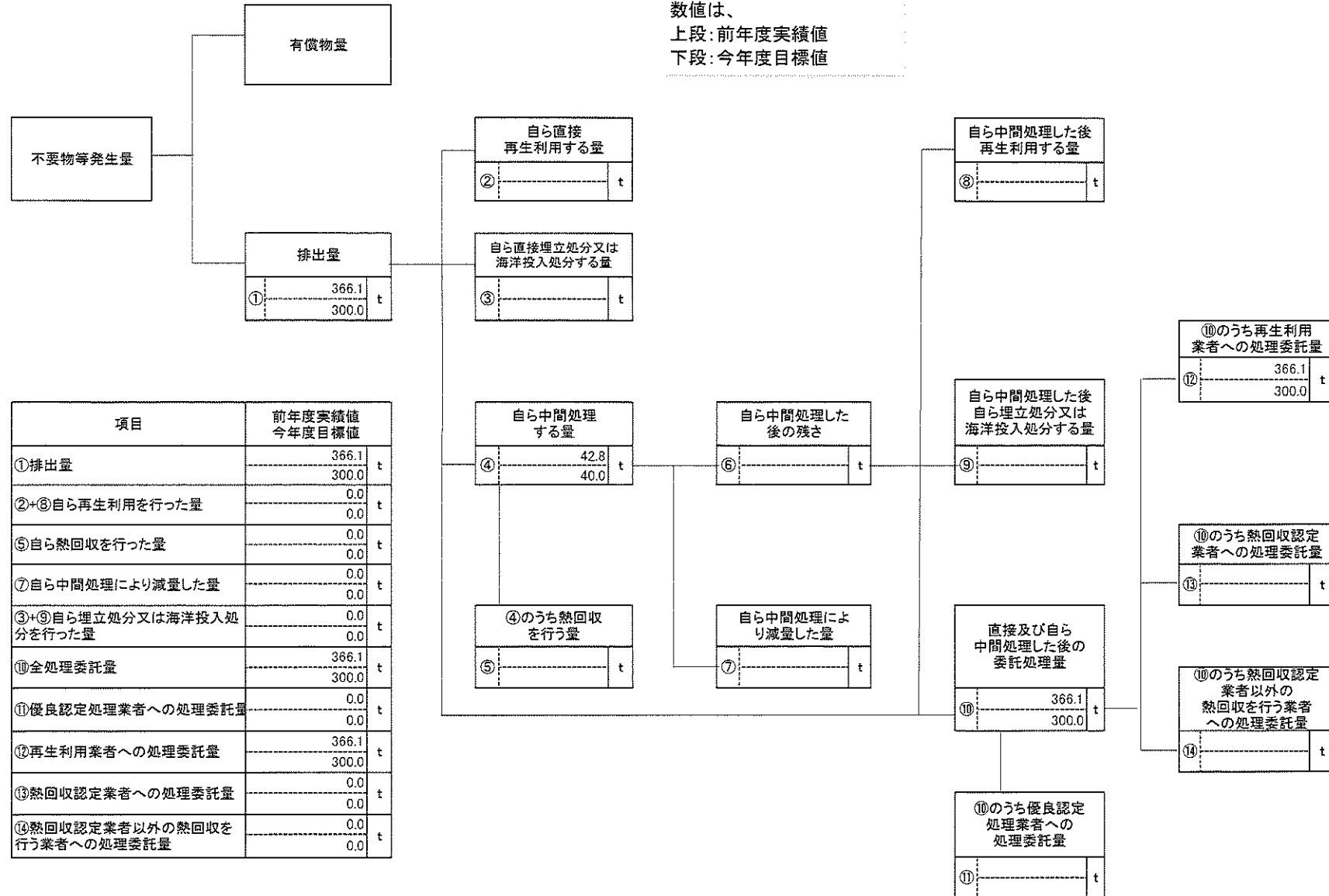
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

アスファルトがら

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



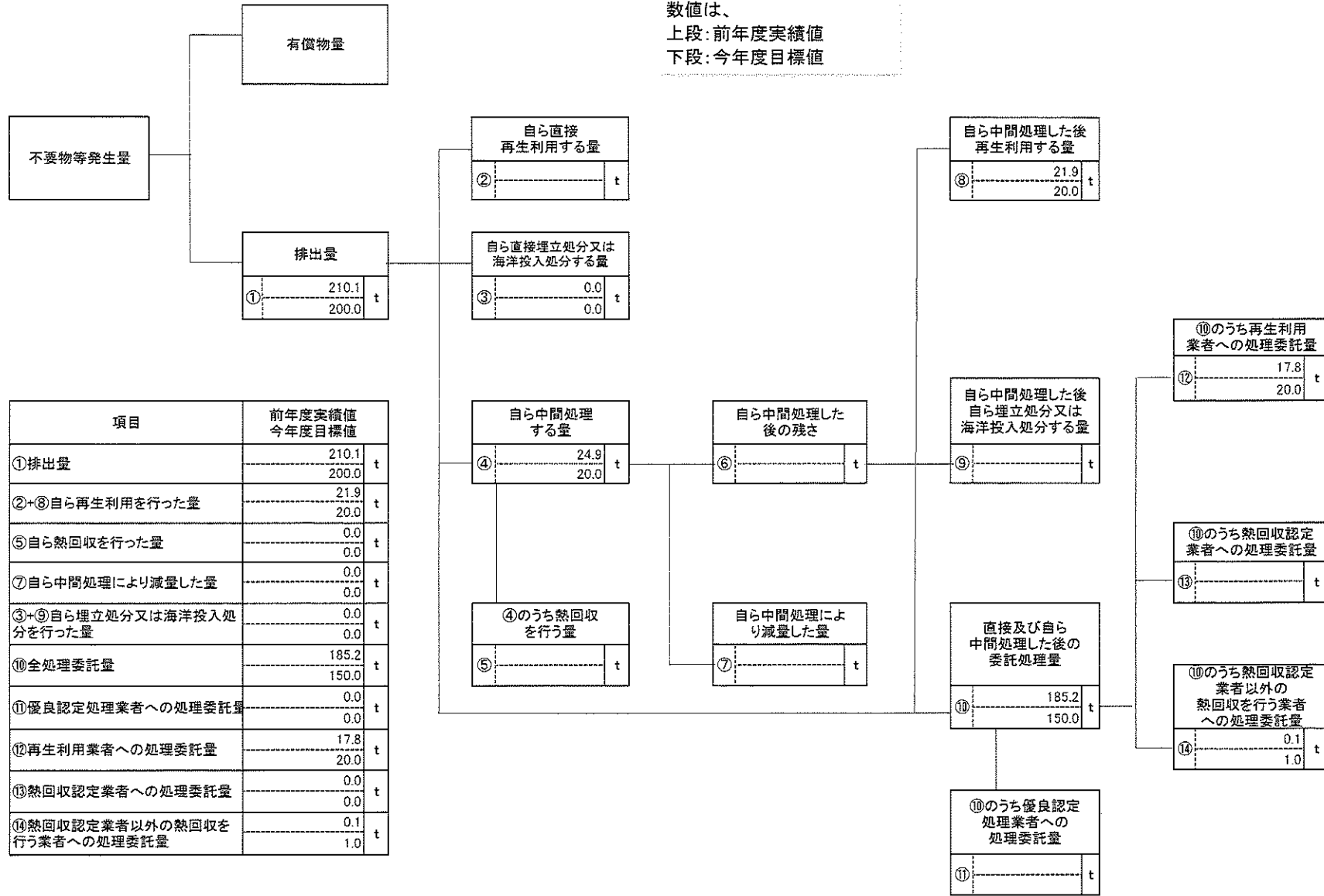
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

その他がれき類

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



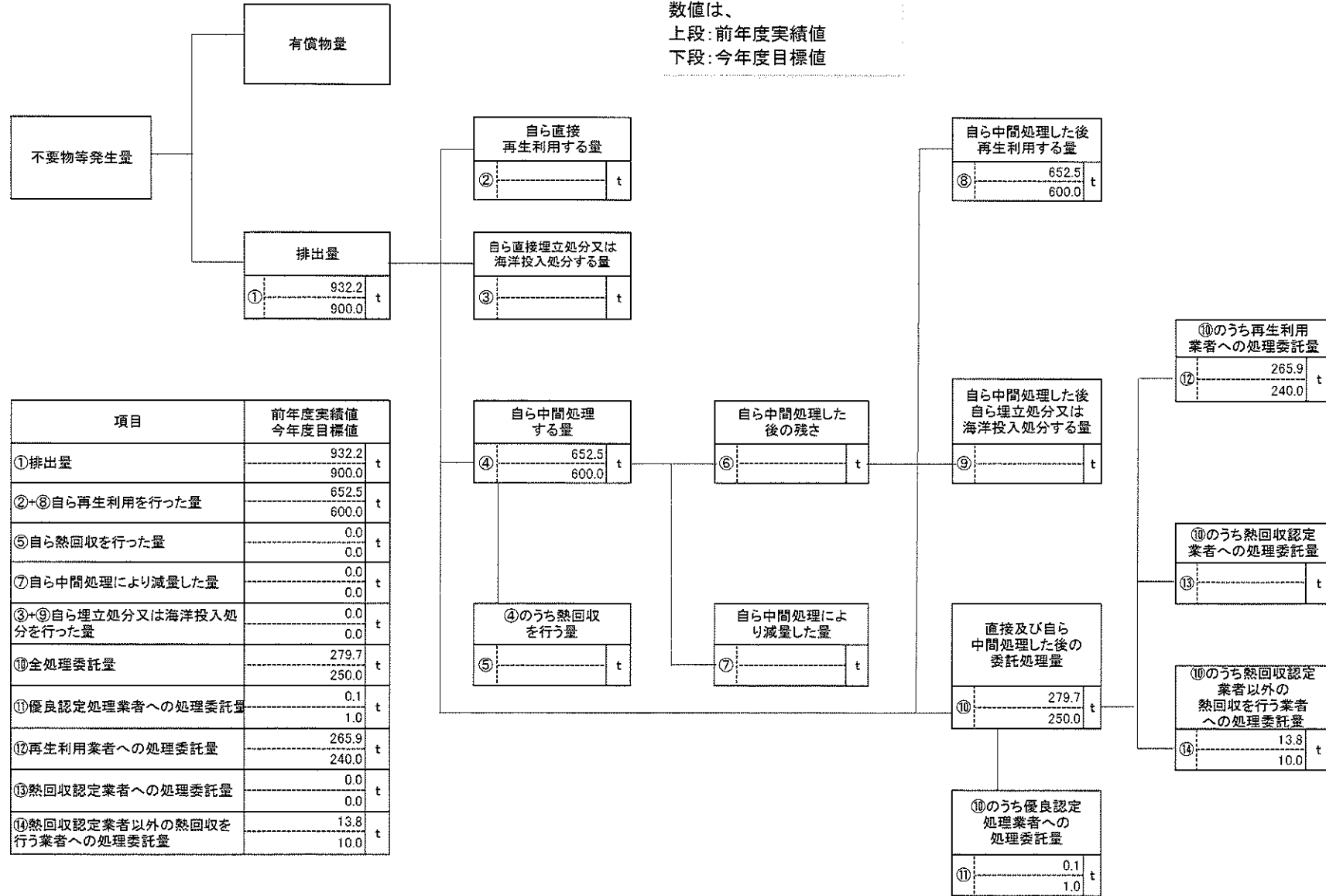
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

木くず

)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



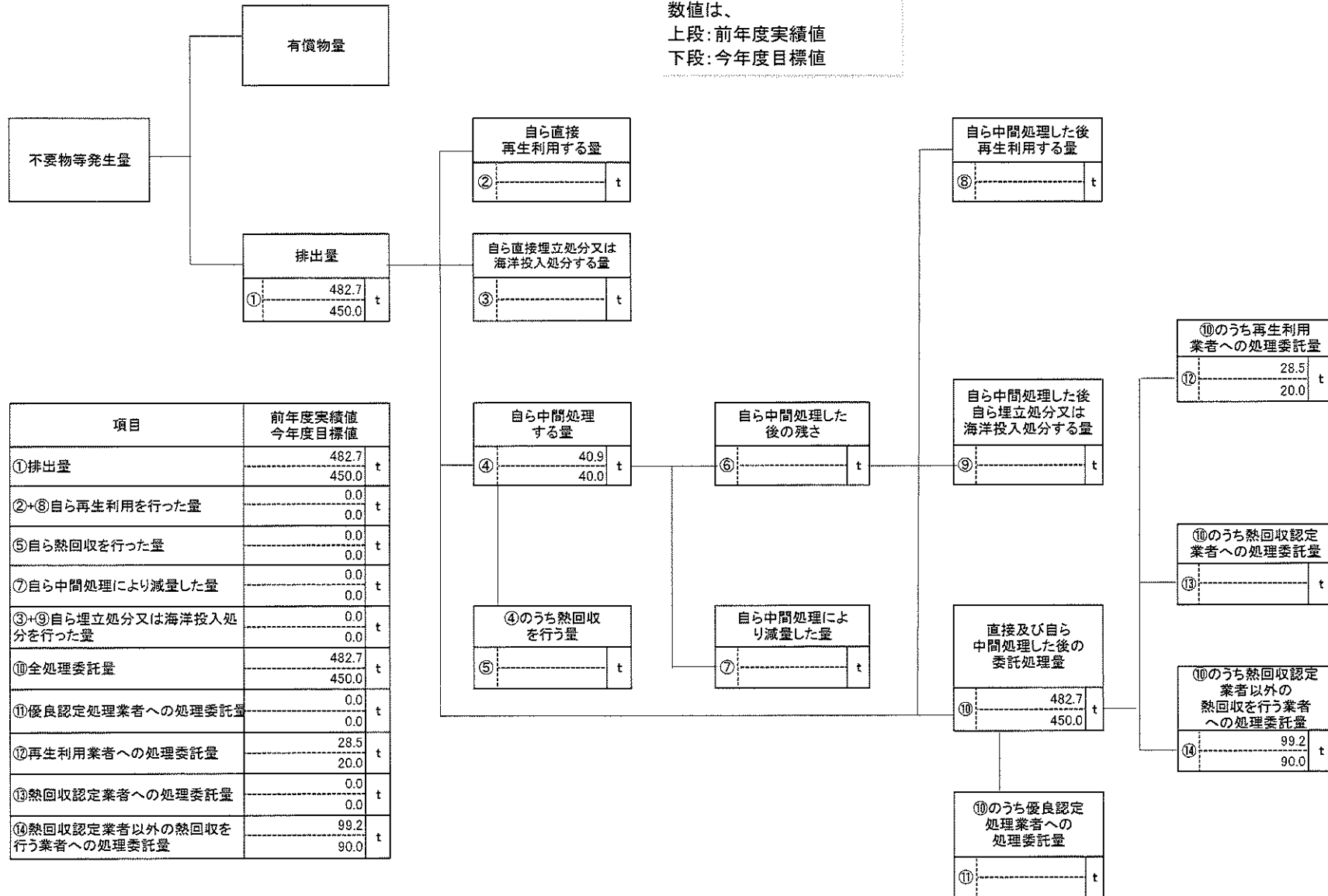
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

廃プラスチック類

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



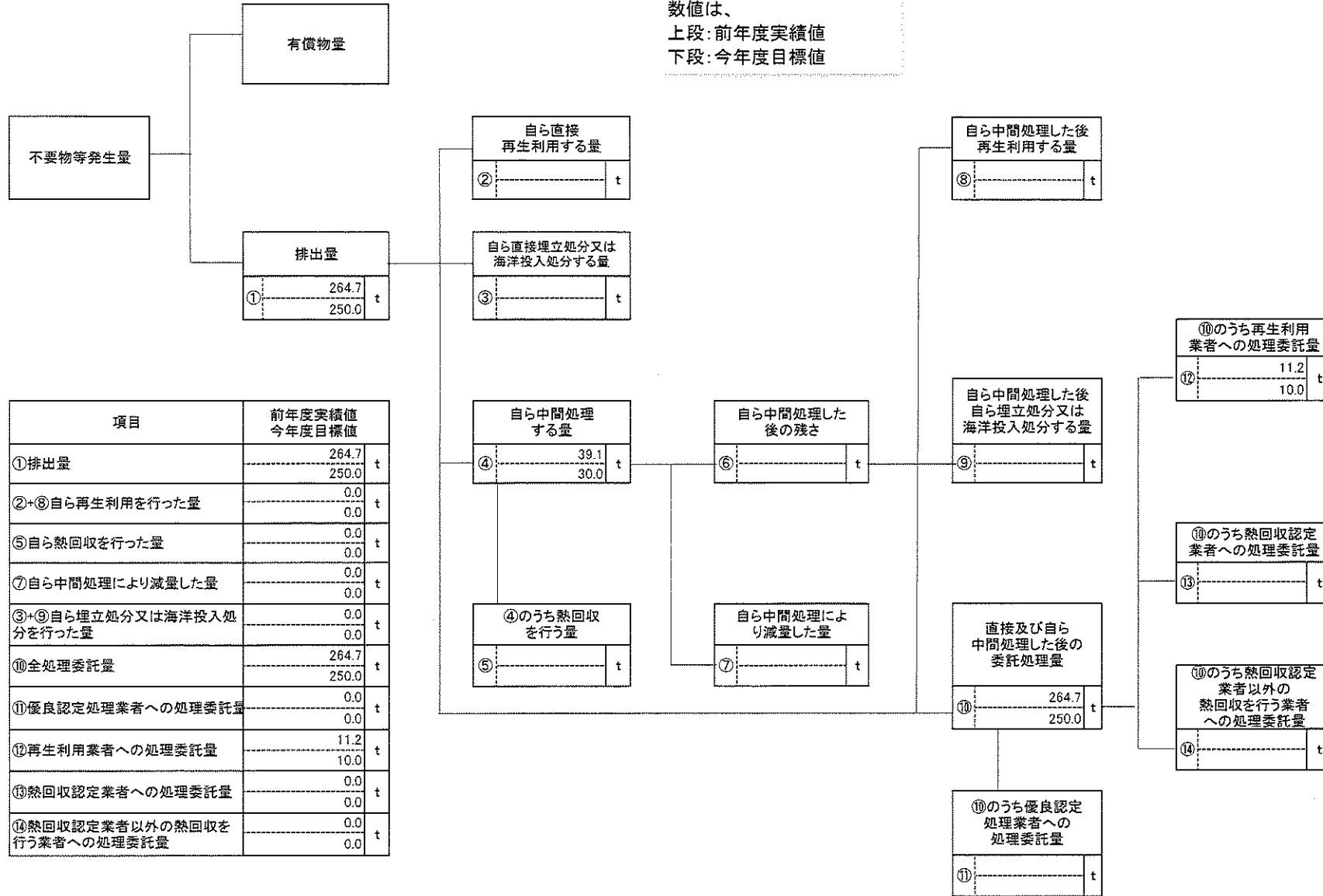
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

ガラス・陶磁器くず

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



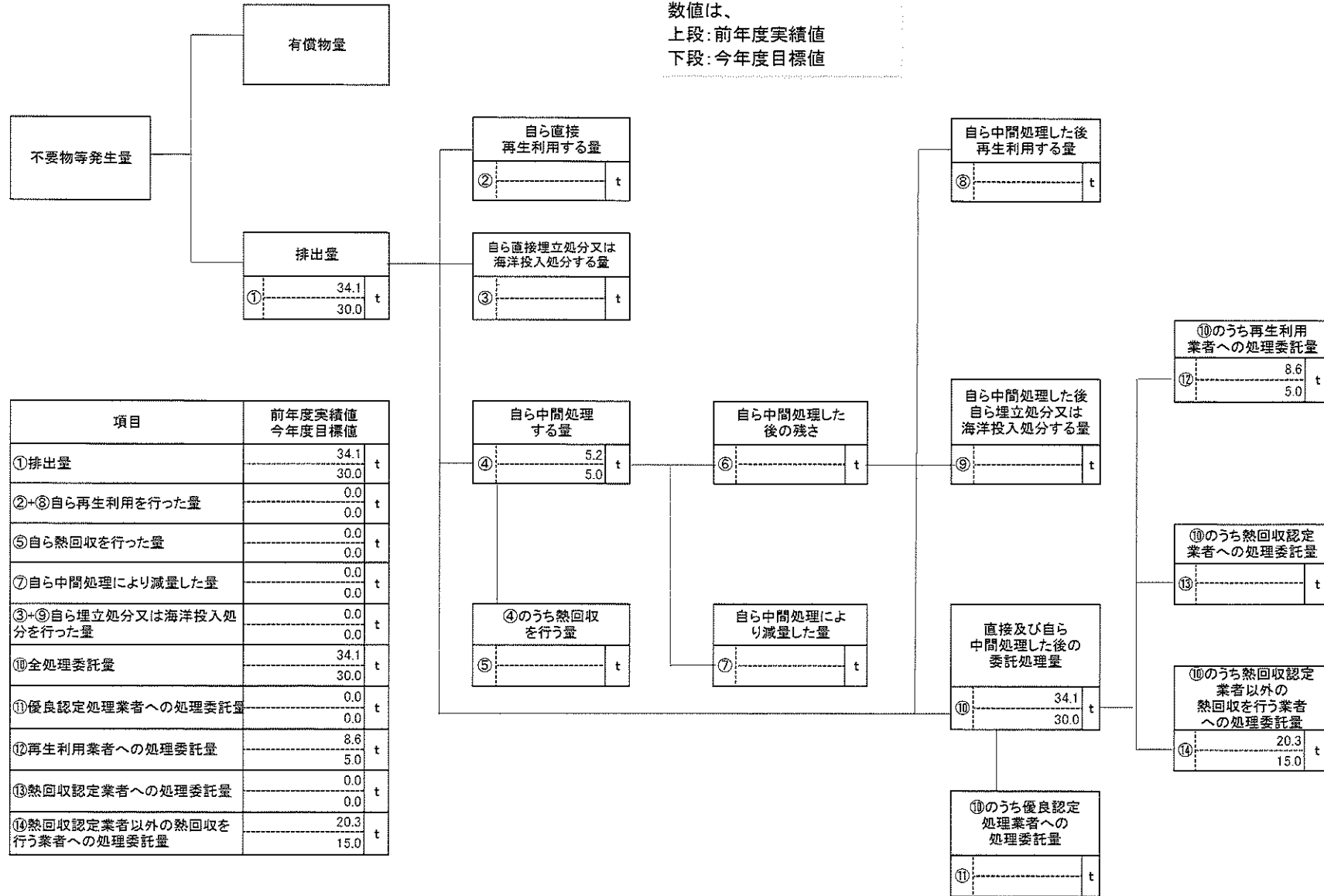
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

繊維くず

)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



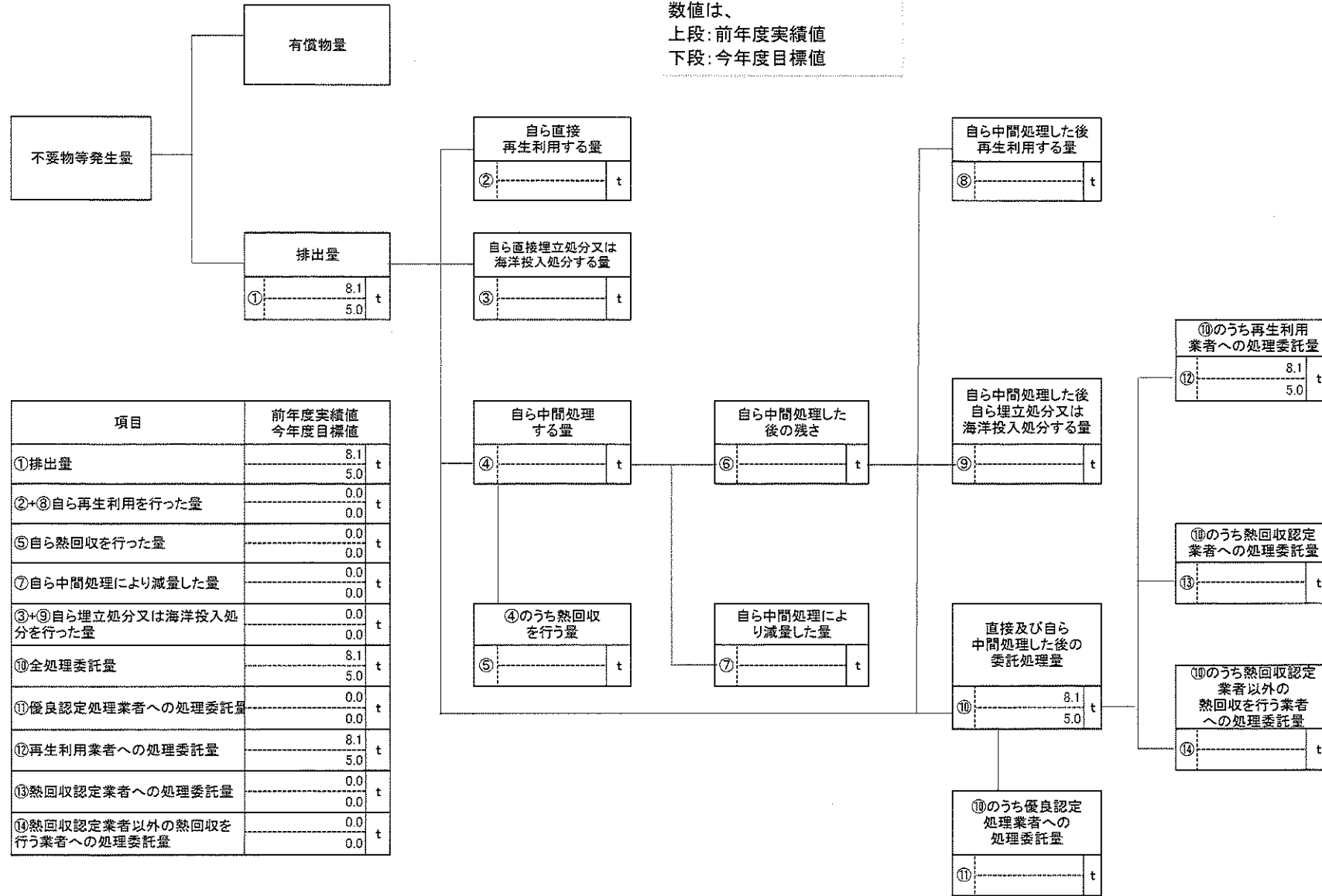
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

金属くず

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



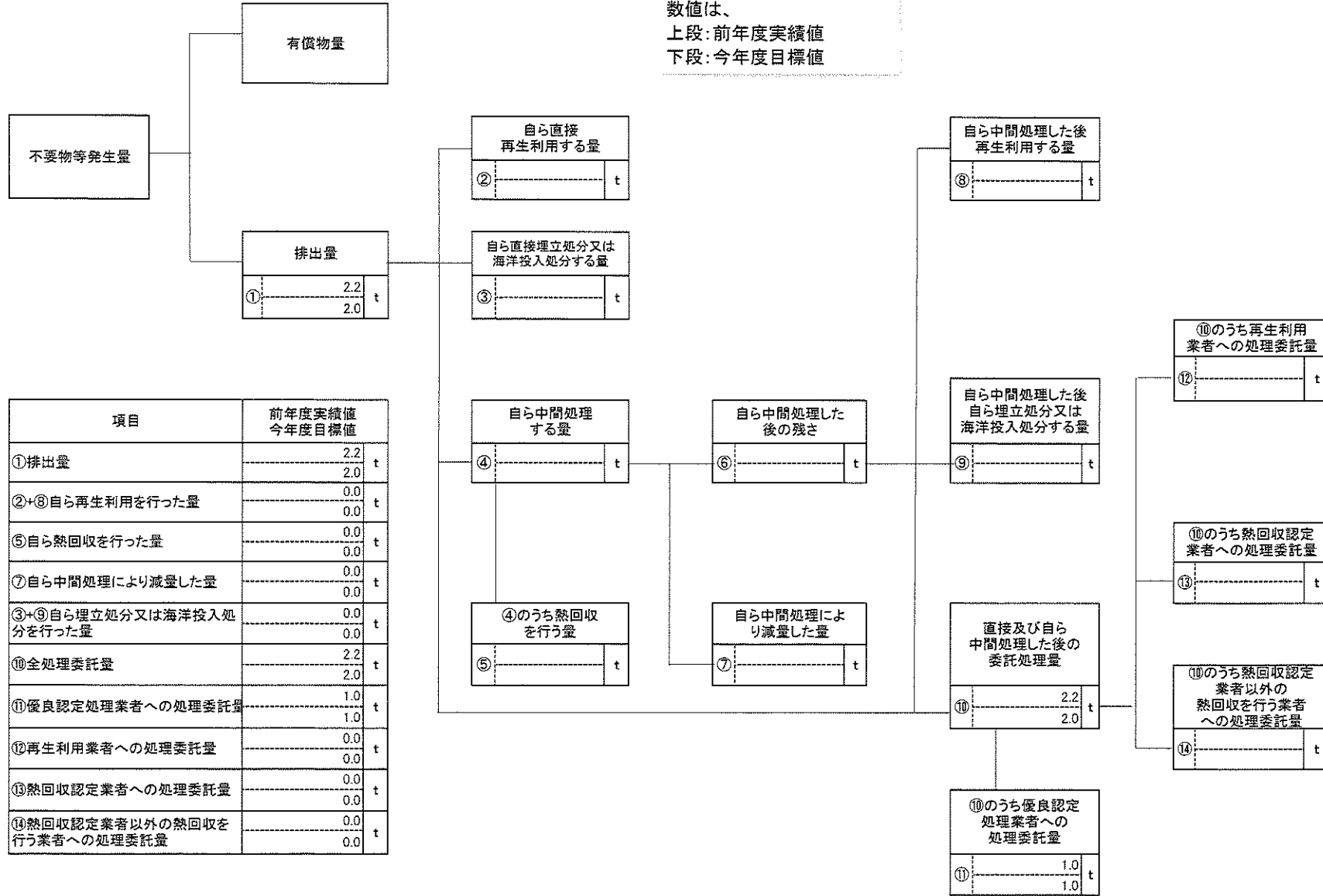
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

安定型混合廃棄物

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



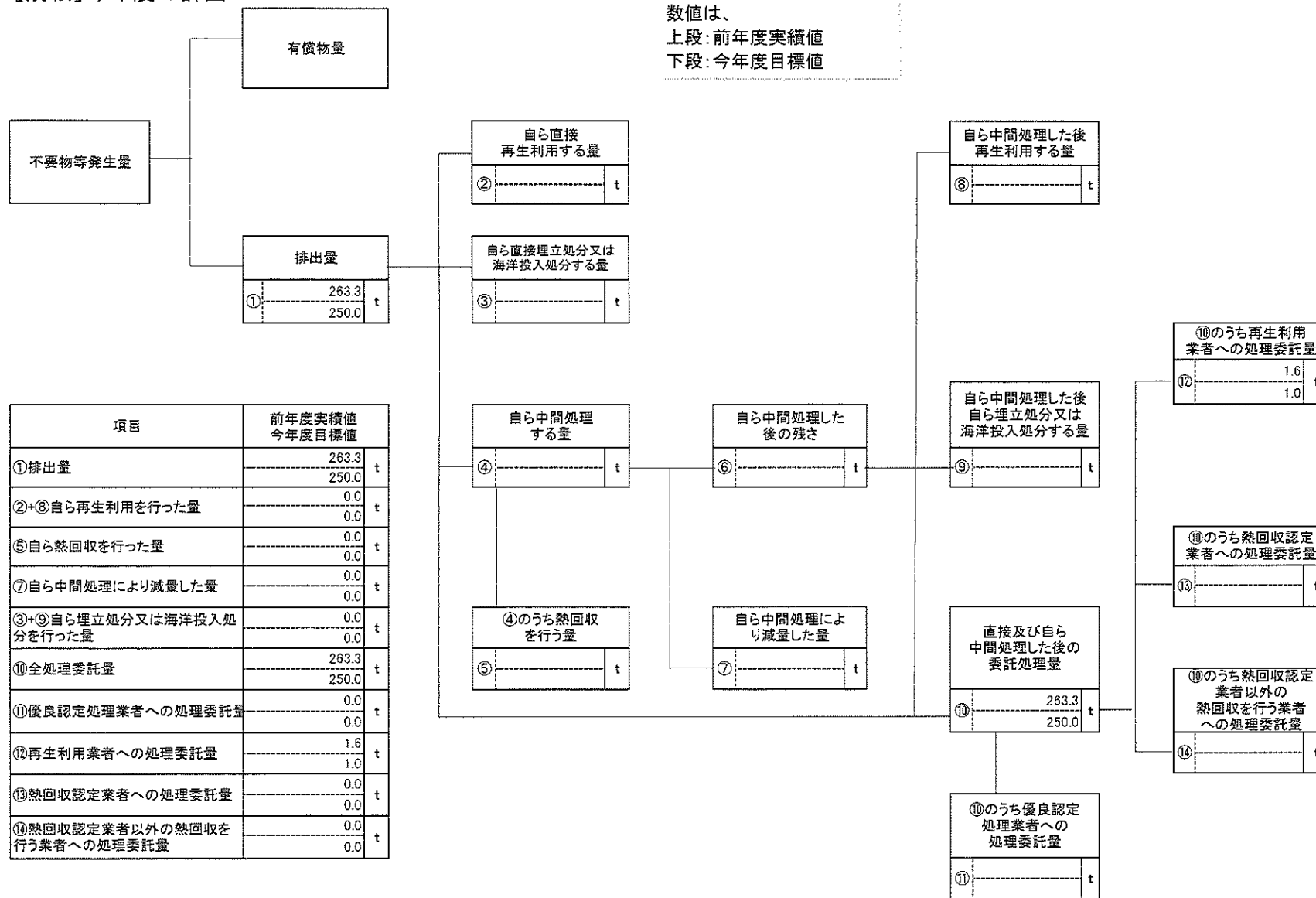
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

廃石膏ボード

)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

廃酸

)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

①		0.1		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

自ら直接再生利用する量

②		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量

③		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

自ら中間処理する量

④		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

自ら中間処理した後の残さ

⑥		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分する量

⑧		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分する量

⑨		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量

⑩		0.1		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭		0.1		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪		0.0		0.0		t
---	--	-----	--	-----	--	---

項目	前年度実績値	今年度目標値	
①排出量	0.1	0.0	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	0.0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	0.0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	0.0	t
⑩全処理委託量	0.1	0.0	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0	0.0	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	0.0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.1	0.0	t

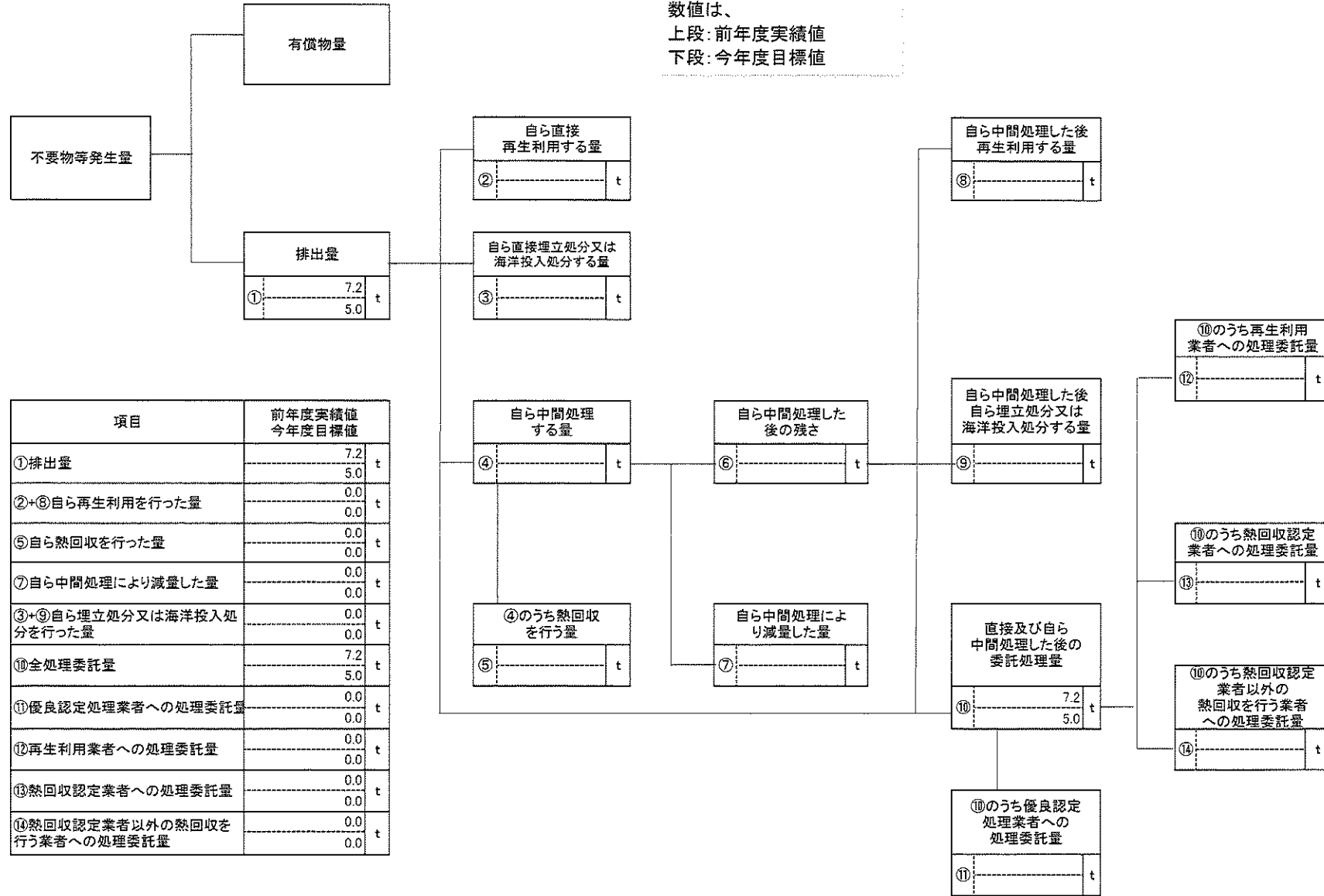
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

紙くず

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

汚泥

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量
 ①

0.9	t
0.5	t

自ら直接再生利用する量

②

	t
--	---

自ら直接埋処分又は海洋投入処分する量

③

	t
--	---

自ら中間処理した後再生利用する量

⑧

	t
--	---

自ら中間処理する量

④

	t
--	---

④のうち熱回収を行う量

⑤

	t
--	---

自ら中間処理した後の残さ

⑥

	t
--	---

自ら中間処理により減量した量

⑦

	t
--	---

自ら中間処理した後自ら埋処分又は海洋投入処分する量

⑨

	t
--	---

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量

⑩

	0.9	t
	0.5	t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

		t
--	--	---

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

		t
--	--	---

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

		t
--	--	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

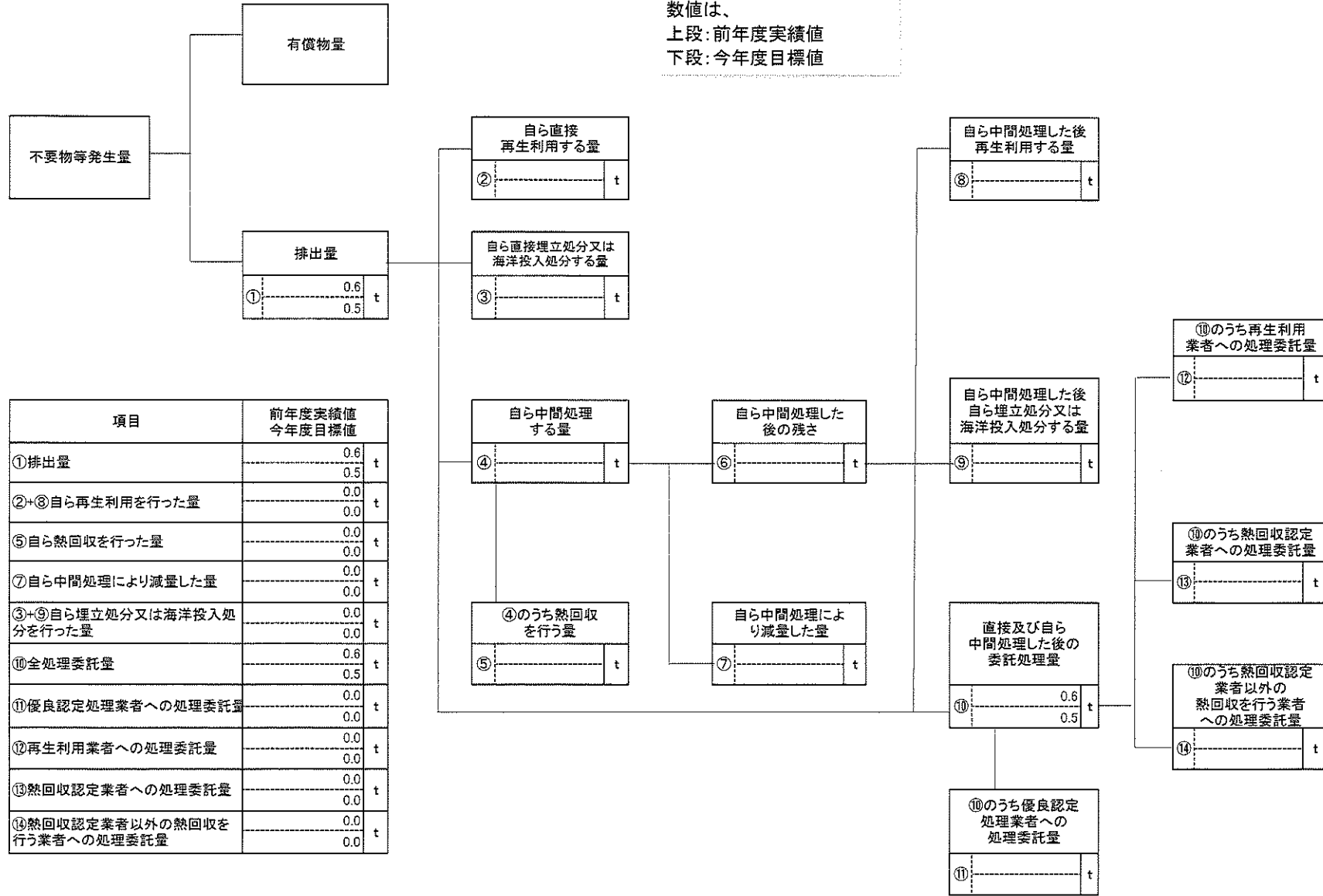
	0.5	t
	0.5	t

項目	前年度実績値	今年度目標値	
①排出量	0.9	0.5	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	0.0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	0.0	t
③+⑨自ら埋処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	0.0	t
⑩全処理委託量	0.9	0.5	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0	0.0	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	0.0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.5	0.5	t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品産業廃棄物)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



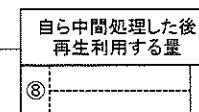
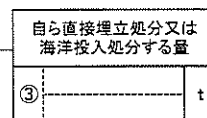
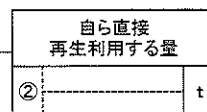
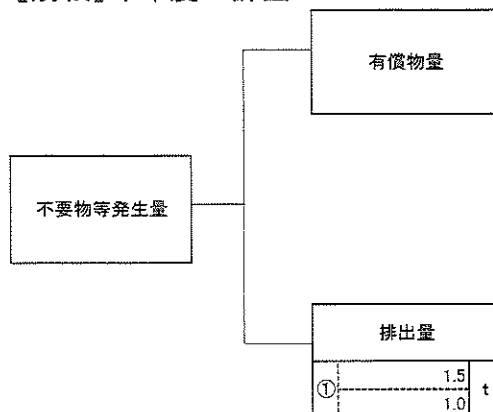
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

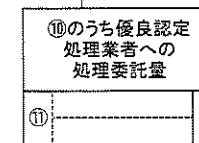
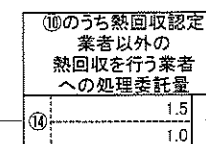
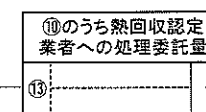
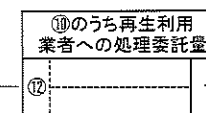
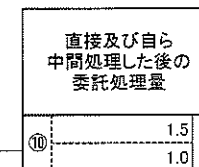
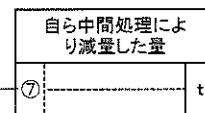
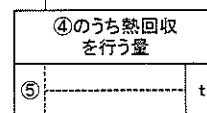
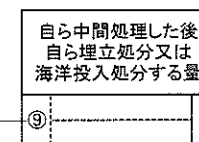
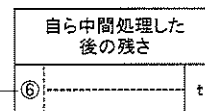
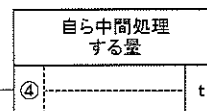
廃油

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	1.5	1.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	0.0
⑩全処理委託量	1.5	1.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.5	1.0



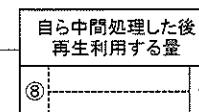
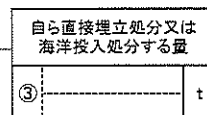
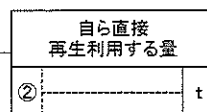
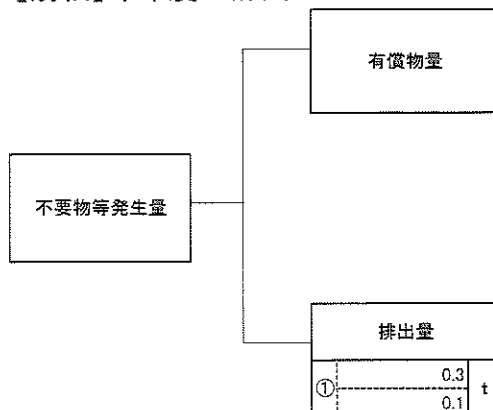
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

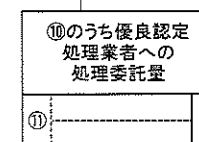
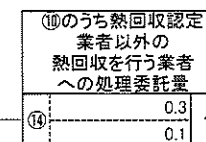
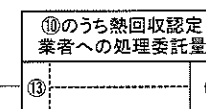
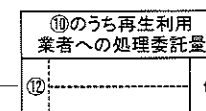
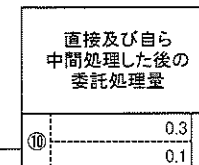
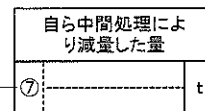
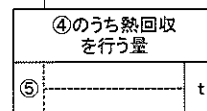
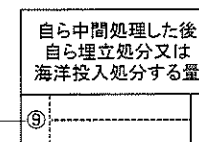
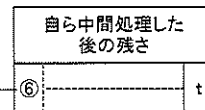
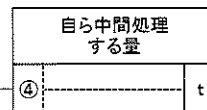
廃アルカリ

)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.3	0.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	0.0
⑩全処理委託量	0.3	0.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.3	0.1



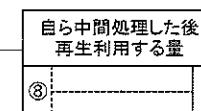
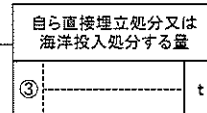
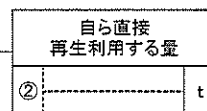
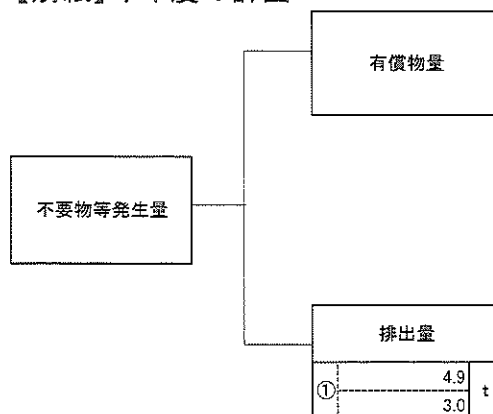
【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

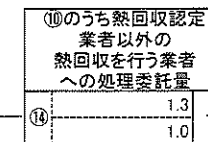
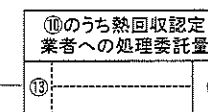
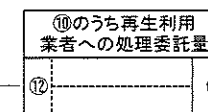
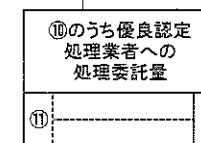
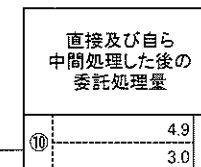
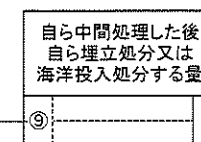
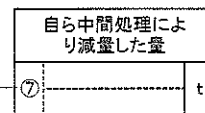
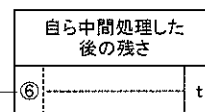
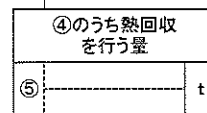
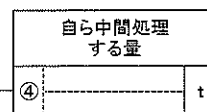
廃油(特管)

)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	4.9	3.0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	0.0 t
⑩全処理委託量	4.9	3.0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.3	1.0 t



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:

廃石綿(特管)

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

